

第1学年英語科学習指導案

印

印

1) 日時 令和5年6月15日(木) 5校時(13時30分～14時20分)

2) 場所

3) 学年・組 1年5組(35人学級:男子17名/女子18名)

4) 教科書・単元 NEW HORIZON English Course 1, 東京書籍
Unit 2 "Our New Teacher"

5) 単元目標

【知識・技能】

This [That, He, She] is …、疑問詞 what, who, how を用いた文の意味を理解し、身近な人やものについて紹介したり、たずねたりすることができる。

【思考力・判断力・表現力等】

疑問に思うことや相手のことをよりよく知るために、身近な人やもの、相手の普段の行動などについて書かれた文章の概要を捉えることができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

疑問に思うことやお互いのことをよりよく知るために、身近な人やもの、相手の普段の行動などについて、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしようとしている。

6) 教材観

本単元では、学校内を場面とし、窓から見えるものや近くにあるものについて話したり、たずねたりする。新しいALTのクック先生と生徒とのやり取りを中心に、初対面の2人をお互いに紹介する場面や、普段の行動についてたずねる場面が含まれている。言語材料は、This [That] is …や He [She] is …の文, what, who, how の疑問文で、生徒にとって身近な話題を用いて活動することができる教材である。

7) 指導観

本単元の言語材料には、what, who, how といった基本的な疑問詞が含まれている。これらを用いた疑問文は日常会話で多用されるものなので、繰り返し指導することで定着させたい。言語活動に関しては、自己紹介の後にクラスメイトについて紹介する活動を展開することで、自分と相手以外の第3者

についても説明できる力が身に付き、表現の幅を更に広げることができる。

8) 生徒観

一泊移住や中間テストを終え、生徒には生活面・学習面の両面において求められるものが多くなる。学年全体的に活発な生徒が多いため、生徒には授業規律を丁寧に説明し、全ての生徒が快適に授業参加できるように指導したい。1年5組には、新出単語の発音練習や本文の音読練習の際に大きな声を出し、主体的に授業参加できる生徒が多い。教師からの発問に対しても、それぞれの意見や考えを述べる場面が多く見受けられる。そのような生徒の良さを活かすために、間違えることを恐れず積極的に挑戦し、生徒が4技能5領域において成長できるような環境づくりをしていく。本単元では、身近な人やものについて紹介したり、たずねたりすることで、クラス内での更なる人間関係の構築のきっかけになることを期待する。

9) 単元の評価規準

	A 知識・技能		B 思考力・判断力・表現力等	C 主体的に学習に 取り組む態度
	知識	技能		
(ア) 聞くこと	This [That, He, She] is …、疑問詞 what, who, how を用いた文の意味を理解している。	This [That, He, She] is …、疑問詞 what, who, how を用いた文の理解をもとに、身近な人やものについて話された対話の内容を聞き取る技能を身につけている。	疑問に思うことや相手のことをよりよく知るために、身近な人やもの、相手の普段の行動などについて話された対話の概要を捉えている。	疑問に思うことや相手のことをよりよく知るために、身近な人やもの、相手の普段の行動などについて話された対話の概要を捉えようとしている。
(イ) 読むこと	This [That, He, She] is …、疑問詞 what, who, how を用いた文の形・意味を理解している。	This [That, He, She] is …、疑問詞 what, who, how を用いた文の理解をもとに、身近な人やものについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。	疑問に思うことや相手のことをよりよく知るために、身近な人やもの、相手の普段の行動などについて書かれた文章の概要を捉えている。	疑問に思うことや相手のことをよりよく知るために、身近な人やもの、相手の普段の行動などについて書かれた文章の概要を捉えようとしている。
(ウ) 話すこと (やり取り)	This [That, He, She] is …、疑問詞 what, who, how を用いた文の形・意味・用法を理解している。	This [That, He, She] is …、疑問詞 what, who, how を用いた文の理解をもとに、身近な人やものについてたずねたり答えたりする技能を身につけている。	疑問に思うことやお互いのことをよりよく知るために、身近な人やもの、相手の普段の行動などについて、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。	疑問に思うことやお互いのことをよりよく知るために、身近な人やもの、相手の普段の行動などについて、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしようとしている。
(エ) 話すこと (発表)	This [That, He, She] is …、疑問詞 what, who, how を用いた文の形・意味・用法を理解している。	This [That, He, She] is …、疑問詞 what, who, how を用いた文の理解をもとに、身近な人やものについて話す技能を身につけている。	身近な人やものを紹介するために、その人やもの、普段の行動などについて、簡単な語句や文を用いて即興で話している。	身近な人やものを紹介するために、その人やもの、普段の行動などについて、簡単な語句や文を用いて即興で話そうとしている。

<p>(オ) 書くこと</p>	<p>This [That, He, She] is …、疑問詞 what, who, how を用いた文の形・意味・用法を理解している。</p>	<p>This [That, He, She] is …、疑問詞 what, who, how を用いた文の理解をもとに、身近な人やものについて書く技能を身につけている。</p>	<p>身近な人やものを紹介するために、その人やもの、普段の行動などについて、簡単な語句や文を用いて書いている。</p>	<p>身近な人やものを紹介するために、その人やもの、普段の行動などについて、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。</p>
---------------------	---	---	---	--

10) 本時の指導と評価の計画 (全8時間)

時	◆教材 ◎活動	評価			評価規準
		A	B	C	
第1時	<p>◆[This is]や[That is]の表現を使って、身近な人やものについて、たずねたり答えたりする文を書くことができる。</p> <p>○Key Sentence の文を基に、[This is]や[That is]を使った表現を理解する。</p> <p>○動画教材の発音を真似て、[this]や[that]を正しく発音する。</p> <p>○FC で示された新出単語を正しいアクセントで発音して覚える。</p>	(イ) (オ)			<p>・ This [That, He, She] is … を用いた文の形・意味・用法を理解している (確認用ワークシートを基に確認)。</p>
第2時	<p>◆新出単語の音読を繰り返し練習し、[This is]や[That is]の表現が使われた本文の概要を理解できる。</p> <p>○「Key Sentence 解説」の動画を視聴し、[This is]や[That is]を使った文の書き方を復習する。</p> <p>○新出単語の音読を繰り返し練習し、正しく発音して覚える。</p> <p>○本文の概要を理解し、正しいアクセントと発音で音源に続いて音読する。</p>			(ア) (イ)	<p>・ 身近な人やものについて話された対話の概要を捉えようとしている (Picture Card のリスニングを基に確認)。</p> <p>・ 身近な人やものについて書かれた文章の概要を捉えようとしている (本文の概要を理解しようとしている態度を基に確認)。</p>
第3時	<p>◆場面を意識して、登場人物になりきって音読できる。</p> <p>○ペアで役割分担して、Pair Reading を行う。</p> <p>◆[what]や[who]を使って、人 [もの] がだれ [何] なのかについて、たずねたり答えたりする文を書くことができる。</p> <p>○Key Sentence の文を基に、[what]や[who]を使った表現を理解する。</p> <p>○FC で示された新出単語を正しいアクセントで発</p>	(イ) (オ)		(イ)	<p>・ 身近な人やものについて書かれた文章の概要を捉えている (観察)。</p> <p>・ 疑問詞[what]や[who]を用いた文の形・意味・用法を理解している (確認用ワークシートを基に確認)。</p>

	音して覚える。				
第4時	<p>◆新出単語の音読を繰り返し練習し、[what]や[who]が使われた本文の概要を理解できる。</p> <p>○「Key Sentence 解説」の動画を視聴し、[what]や[who]を使った文の書き方を復習する。</p> <p>○新出単語の音読を繰り返し練習し、正しく発音して覚える。</p> <p>○本文の概要を理解し、正しいアクセントと発音で音源に続いて音読する。</p>			(ア) (イ)	<p>・身近な人やものについて話された対話の概要を捉えようとしている (Picture Card のリスニングを基に確認)。</p> <p>・身近な人やものについて書かれた文章の概要を捉えようとしている (本文の概要を理解しようとしている態度を基に確認)。</p>
第5時 (本時)	<p>◆場面を意識して、登場人物になりきって音読できる。</p> <p>○ペアで役割分担して、Pair-Reading を行う。</p> <p>◆活動を通して自分以外の人についてたずねたり紹介したりすることができる。</p> <p>○モデルを参考に自己紹介文とペア紹介文を作成する。</p> <p>○クラスメイトとの会話を通して、ペアの人についてたずねたり答えたりする。</p>			(イ) (イ) (ア) (イ) (エ)	<p>・疑問に思ったり相手のことを知りたく知ったり、身近な人やものについて話された文章の概要を捉えている (観察)。</p> <p>・身近な人やものを紹介したり、その人について簡単な語句や文を用いて書いている (観察)。</p> <p>・身近な人を紹介するために、その人について、簡単な語句や文を用いて即興で話をかき立てている。</p>
第6時	<p>◆[How do you...?]や[What do you...?]の表現を使って、通学手段や朝食などの普段の行動について、たずねたり答えたりする文を書くことができる。</p> <p>○Key Sentence の文を基に、[How do you...?]や[What do you...?]を使った表現を理解する。</p> <p>○FC で示された新出単語を正しいアクセントで発音して覚える。</p>	(イ) (オ)			・疑問詞[how]や[what]を用いた文の形・意味・用法を理解している (確認用ワークシートを基に確認)。
第7時	◆新出単語の音読を繰り返し練習し、[How do you...?]や[What do you...?]の表現が使われた本文の概要を理解できる。			(ア) (イ)	・相手の普段の行動について話された対話の概要を捉えようとしている (Picture

	<p>○「Key Sentence 解説」の動画を視聴し、[How do you...?]や[What do you...?]を使った文の書き方を復習する。</p> <p>○新出単語の音読を繰り返し練習し、正しく発音して覚える。</p> <p>○本文の概要を理解し、正しいアクセントと発音で音源に続いて音読する。</p>				<p>Card のリスニングを基に確認)。</p> <p>・相手の普段の行動について書かれた文章の概要を捉えようとしている(本文の概要を理解しようとしている態度を基に確認)。</p>
第8時	<p>◆場面を意識して、登場人物になりきって音読できる。</p> <p>○ペアで役割分担して、Pair Reading を行う。</p> <p>◆be 動詞と一般動詞を用いた文の形・意味・用法を理解できる。</p> <p>○文法項目別ワークシートで be 動詞と一般動詞を用いた文の形・意味・用法の理解を確かめる。</p>	(イ)	(イ)	(イ)	<p>・身近な人やものについて書かれた文章の概要を捉えている(観察)。</p> <p>・be 動詞と一般動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している(文法項目別ワークシートを基に確認)。</p>

11) 本時の学習指導

【本時の指導目標】

疑問に思うことを知るために、人 [もの] がだれ [何] なのかについて、たずねたり答えたりすることができる。

【本時の学習過程】

過程	指導内容	学習活動	指導上の留意点・評価規準
導入 (3分)	<p>1. 挨拶・出欠確認 忘れ物の確認</p> <p>・大きな声で挨拶する。</p> <p>・出欠確認をする。</p> <p>・忘れ物の確認をする。</p>	<p>・大きな声で挨拶する。</p> <p>・教科書、ノート、ファイル、JoyFul ワーク 3 点セットを机の上に出す。</p>	<p>・ロッカーに置き忘れていた生徒がいれば、速やかに取りに行くように指示する。</p>
展開① (12分)	<p>2. 前時の復習</p> <p>・FC (デジタル教科書) を活用し、新出単語を示す。</p> <p>・本文の音源を 1 文ずつ流す。</p> <p>・Pair Reading (人物別) の方</p>	<p>・正しいアクセントと発音で音源に続いて音読する。</p> <p>・ペアで役割分担して、Pair</p>	<p>B. 思考力・判断力・表現力等</p> <p>読むこと</p> <p>C. 主体的に学習に取り組む態度</p> <p>読むこと</p>

	<p>法について説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間が余れば、単語の練習をノートに書くように指示する。 	<p>Reading を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・常に目的・場面・状況を意識するように求める。 ・教師がペアを設定する。 ・机間巡視を必ず行う。
<p>展開② (30分)</p>	<p>3. Activity</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アクティビティ用ワークシート」を配布する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントにクラス、番号、名前、日付を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を閉じさせる。 ・プリントを提示し、書く場所を説明する。
	<p>自己紹介をしよう</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介文のモデルを示す。 ・本アクティビティで使用する可能性のある単語の発音を指導する。 ・ワークシートに自己紹介文を作成するように指示する。 ・ペアワークのモデルを示す。 ・本単元で既習の [He is] や [She is] を取り上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Unit 1 で既習の be 動詞や can を用いた文を確認する。 ・教師の声に続けて、正しく単語を発音する。 ・モデルを参考に、自己紹介文を作成する。 ・ペア同士で自己紹介し、その内容をメモし、ペア紹介文を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常に確認できるように、画用紙を使用し、黒板に提示しておく。 ・生徒に聞こえるように、正しく大きな声で発音する。 <p>B. 思考力・判断力・表現力等</p> <p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・机間巡視し、生徒が躓いているところ (大文字と小文字の区別、綴りの誤り、語順の誤り等) を中間指導する。 ・教師がペアを設定する。 ・後ほど扱う内容であるため、必ずメモするように伝える。
<p>クラスメイトを紹介しよう</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・全体活動の説明を行う。 ・数組を指名し、全体の前でペアの紹介をする機会を与える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスメイトとの会話を通して、ペアの人についてたずねたり答えたりする。 ・[This is] の表現を使って、数組が全体の前でペアの紹介をする。 	<p>C. 主体的に学習に取り組む態度</p> <p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をすること、名前を呼ぶこと、アイコンタクトをとることなどを忘れていないか中間指導を行う。 ・発表しやすいような雰囲気を作成する。 ・拍手を促す。 	

まとめ (5分)	4. 活動のまとめ ・本時の活動で使用した表現等を再度提示する。	・活動を通して使用した表現を復習する。	・本単元で学習した内容の有用性を伝える。
	5. プリント配布 ・前回授業で配布した「Unit 2-2 小学校の単語 確認用ワークシート」の解答を配布する。	・プリントをファイルに綴じ、各自時間がある時に丸付けをする。	・提出を求めないが、テスト範囲の重要単語であるため、各自で必ず勉強するように伝える。

本日はご参加いただき、ありがとうございました。よろしければ高評価欄にご記入ください。

ご高評価欄

Class:	Number:
Name:	Date:
Unit 2 Part 2	

✓ 1. 自己紹介文を作成しよう。

① I'm

② I'm

③ I can

✓ 2. ペアと自己紹介し合おう。

◆ memo (ペアの情報)

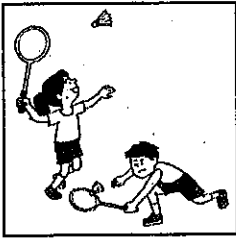
✓ 3. ペア紹介文を作成しよう。

① My partner is

②

③

【スポーツ系部活動】



badminton



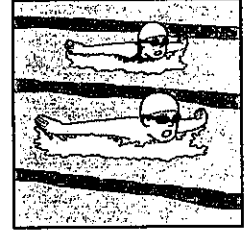
baseball



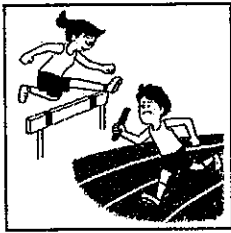
volleyball



soft tennis



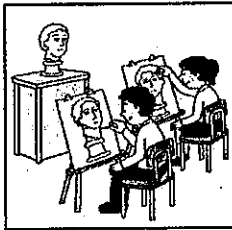
swimming



track and field

※その他 : rugby, kendo

【文化系部活動】 ※brass band には club をつけない



art



brass band



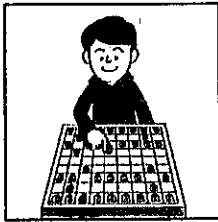
computer

※その他 : tea ceremony, English

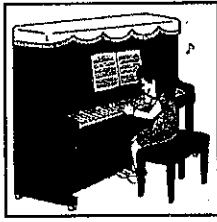
【できること】



cook curry



play shogi



play the piano



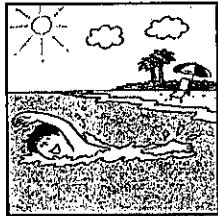
ride a unicycle



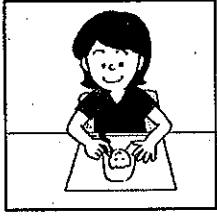
run fast



ski



swim



draw pictures



sing